

カルラールの時代から学ぶもの

村松 幸久

近頃「現代の状況は30年代と非常によく似ている」と言われる。ではその30年代とはどんな時代だったのだろう。当時における代表的な出来事として「カルラールのおかみさんの銃」に描かれているスペイン戦争がある。当時スペイン国民の大多数は、大土地所有制の下で小作農として苛酷な搾取を受け貧困のどん底にあった。国内の豊富な鉄鉱石、石炭等は外国資本（英米仏など）の支配下におかれ労働者は重労働を強いられ続けた。スペインの富は、ごく少数の地主、金融資本家、教会として外国資本に集中していた。こうした中で人民は、労働者勢力と共和派勢力とで人民戦線を結成して一九三三年二月十六日の選挙で勝利し、共

和国政府を樹立した。しかし、スペインの民主主義を抹殺しようと、反動勢力は反乱を起こした。いわゆる「内戦」の始まりである。この反乱は、単なる「内戦」ではありえなかった。ヒットラー、ムッソリーニの二人のファシズム独裁者は、反乱軍に大量の武器、弾薬、物資を送った。一方、英米仏は「不干渉政策」を、反乱軍に有利に、共和国に不利にと実行した。「内政不干渉」という口実で、反乱軍に対する独伊両国の軍事援助に目をつぶりながらドイツに大量の軍火、ソリンを輸出して（アメリカ）それが十牛の手で、反乱軍に送られたのである。重装備の反乱軍に対して、共和国政府と人民は素手同然で戦わざるをえなかった。

いつの時代でもファシズムへの警戒心を決して忘れてはならない。人民への徹底した搾取と抑圧をねらう奴等を、通すな。彼らに対抗する手段は、人民の統一である。スペイン人民戦線の歴史は現代にも生きている。先頃行なわれたフランス地方選挙で、統一左翼勢力は勝利した。日本でも革新自治体が著実に増えている。我々が生きている限り、好むと好まざるとを問わず、それ自体が一つの歴史である。自分に関係ない問題は、本来ありえない。カルラールのおかみさんは最後にとうとう銃をとった。現代に生きる我々は何をとるのか。我々自身の未来を我々自身の手につかむために。

筆者は、友の会会員で、筆名は、友の会会員で、スペイン戦争の学習会の講師をしく頂戴しました。

上演にあたって

演出 宮下公平

「カルラールのおかみさんの銃」は、三年前に於ける研究生が卒業公演で取りあげた作品です。この作品を今回再び取りあげたのは、今の社会の中でファシズムへ向かう危険がなくなっているのではない、いやそれどころか、その危険は増大している機会をみつけたらいつかにファシズムへ走ろうとしている動きがあるからです。この社会の支配者たちは自分たちの支配がおよびやかされている今日、ファシズムに期待し巧妙にそのための地ならしをしています。その中で、この作品の上演が何らかの意味を持つと考えるのです。

この作品を上演すること、ファシズムとは何かというような問題にアプロウチすることは主要な目的ではありません。それにはもっとふさわしい作品があると思います。（例えば「第三帝国の恐怖と貧困」など）それに、現代のファシズムやファシズムの現われ方について、もっと異なった角度から光をあてなければならぬでしょう。私たちがアプロウチしたのは、一九三〇年代（この時代になって初めてファシズムはその姿を現わした）のスペインで、一人の平凡な漁師の

おかみさんが、ファシズムが自分に何をもちたらあかというところを、ファシズムには断固たたかうしひ道はないんだということを、高い代償（息子の死）を支払って、発見したことです。そして彼女は自分で見つけ出したことを行動に表わしたということなのです。

今、僕たちの背中にはすでに大きな荷物がかくりつけられています。それは、握りのやつらばかり口をうけをしたい為に僕たちの国を食い物にしたツリハ公害や自然の破壊などです。その上、ファシズムを許すことによって、骨のズイまでしゃぶられるなんて、僕たちはまっぴらごめんです。70年代後半におかみさん、もうあんな高価な代償は支払いたくないし、背中ののっかっているお荷物も正当な支払い人の背に移しかえていきたいと思っています。

そう言うけど仕方ないじゃないか、ロッキードだってやむやになっちゃうし、田中も当選する世の中なんだ——と言われるかもしれません。でも、何が本当のことなのか発見するの、カルラールのおかみさんたちの時代より困難だとしても、僕たちにはそのことが必要であり、又、かならず発見できると思っています。あきらめてしまうことは、これから高い代償を支払い続けることなのです。

われらからっかせII

どっこい切っけもからっかせ

葵 未知 12期卒

おつてりしてやるように
実はとつてもがんばり屋さん。

足立 鉄郎 12期卒

オシヤレで、フェミニストで
なかなかの実務家。いつも
いきいきと楽しそうに鉄ちゃん。

飯島 直樹 13期卒

美声でハンサムなマジメ人間。
でも最近ではニヤニヤと
顔の筋肉がゆるみっぱなし。

伊奈 勇 8期卒

ひょうひょうとした人。
演技はその反対で
キメたがるのが特徴。

小津 三郎 5期卒

ビビくユニーク。
もしかしたら、夢想的な人なの
かもしれませぬ。

小野 寺英子 11期卒

面倒見のいい彼女。大目から
飯島氏の面倒をみることに
なった。婚約おめでとう。

河村 直子 7期卒

人のこころのやさしさや悲しみを
こまやかに感じとる。いい女。

佐藤 つた江 12期卒

この頃ちよびり大人っぽい。
自分の世界をなびようとして
いるみたい。

志田 一 7期卒

演技部随一の実力派。なぜか
悪役が多かったけど
今回はいい役でニコニコ。

城内 万記子 9期卒

いくら食べても太さくならない
のはよく働くからなのだ。
(ホントかな?)

大地 いっぱく 13期卒

山ビバセットホールが好きで
運動がうまいが似合う
さわやかな若者。

西井 学 11期卒

カンバルって感じじゃなくて
こどもなけに謙遜にヒリヒリ
タタタの音。

福島 真 友の会会員

沢松須崎協の編集部長。
見てるだけでは物足りない
「カルラール」公演で大活躍。

布施 佑郎 3期卒

どんな物でも自分で作ってしまう
舞台美術のベテラン。凝りに凝
りて作った椅子とテーブルを
見て下さい。

水無川 剛 8期卒

役者をやりたくて
ウズウズしてる普及部長。

宮下 公平 5期卒

現出の仕事も4作目。
役者の内発性をいっと待っている。



最上 三平 10期卒

エネルギーで逞しい男の子。
彼は今、悩み多き青春の
まっただなか。

森下 まさる 14期生

ユニークな発想で劇団員に
ジョークを与えている。
戯曲を書いて演出するのが夢。

山田 裕美子 13期卒

劇団でいちばん若い19才。
声も良し容姿も良し
これならが楽しみな女優の卵。

湯浅 田鶴子 11期卒

めづるべきでない女の子。
芝居のクンの良さは
抜群です。

大城 伸友くん 12期卒

昨年大月に退団してから
わんぱくで地獄破りのヒデ
タロー役で個性の演技を見
せてくれた彼。カルラール
でも演出助手として協力して
くれましたが、四月から東
京演劇アンサンブルの俳優教
室で勉強あることになりました。

心ならずも休団中

石川 ひさし 稽古場建設委員です。

梁沢 大助 那須田君さんの
「小さな草の歌」を脚色中。

宮園 学 休団中。お腹が出る。

島崎 彩子 若い劇団員が憧れてる女優さん。
忙しさにかけないです。母親

登坂 すみ 主婦業もなかなか大変です。

鈴木 敏 商売が忙しく...

若杉 あき 受付の美女。なんと人妻。

薛田 史 6月にママになるの。

平山 美理 赤ちゃんと生まれたい。また
役者やります。(今妊娠4か月)

青木 とくえ 舞台に立ちたくてウズウズ。

藤井 良彦 仕事の都合で岡崎に住んでいます。

加茂 雅也 14期生に体験指導する予定。

宮本 文太 仕事に打込んでいます。

鈴木 政明 昨春よりロンドンに遊学中。

平井 新 埼玉へ転勤。劇団増員で
がんばってます。

横葉 行虎 夏には復帰する予定。

あなたも

芝居をやってみませんか!

仕事に追いまわられている君。生活
にむなしさを感じたあなた。芝居が好
きな君たち。からっかせの研究生に加
わって芝居をつくってみませんか。

芝居は自分たちの力でつくり出すも
の。そこには、愛、喜び、悲
しみ、怒り、もある。

▼14期生は「カルラール」終了後満足

▼週三回 6時半〜9時

▼団費 五百円。収入の2.5%

▼お問合せは劇団事務所へ水木土曜

の夜に Tel.63-6001